

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。 本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。 パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

### 組立説明書は組立て後も 大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に 貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

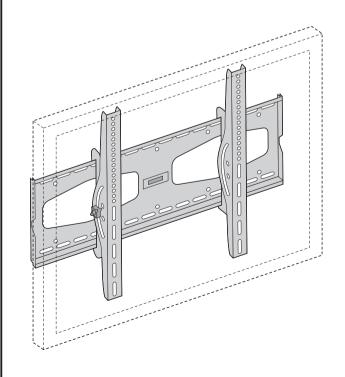
★用意していただくもの・・・ 手袋(組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください。) プラスドライバー、雷動ドリル、スパナ(13mm)

## 必ずお守りください

本製品の取付けには特別な技術が必要ですので、 必ず専門の取付け工事業者へご依頼ください。 お客様による丁事は一切行わないでください。

- ※販売店様・工事業者様へ
- ①取扱説明書をよく理解していただいたうえで取付けてください。
- ○お客様の安全のため、専門的に壁面を診断のうえ、十分な強度を持つ最適な取付け方法 を決めて取付けてください。
- ①作業は必ず大人二人以上で行ってください。
- 取扱説明書で指定しているボルト類や固定具は全数を確実に取付けてください。
- )取付け不備や取扱い不備による事故や損傷については、弊社は責任を負いません。
- 本製品を壁面に設置後、撤去しますと壁面に取付けボルト、アンカーが残ります。 で了承ください。
- ○ディスプレイを長期間設置しますと、ディスプレイの熱や空気の流れで壁面が変色する ことがあります。ご了承ください。

52型以下で重量60kg以下のフラットディスプレイ専用です。



#### 安全上のご注意(必ずお読みください)

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産 への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになって います。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

この記号は「してはいけないこと(禁止)」を示しています。

この記号は「必ず実行して欲しいこと(強制)」を示しています。

この記号は「気をつけてほしいこと(注意)」を示しています。

#### ■ 取付け場所について

# 

強度が不十分な壁面や垂直でない壁面、平面でない壁面には取付けないでください。

- 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
  - 振動の多い場所や、ドアや家具が当たるなどの力の加わる場所には取付けないでください。 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 火災、故障、感電など思わぬ事故の原因になります。
- 火災、故障、感雷など思わぬ事故の原因になります。
- 通風孔をふさぐような場所や、天井には取付けないでください。 火災、故障、感電または落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 壁面はディスプレイと本製品を合わせた荷重に長期間耐える十分な強度が必要です。 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 地震や予想される振動、外力にも十分耐えるように設計し、取付けてください。 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 必ず柱や梁などの堅牢な芯材で荷重を受けるように取付けてください。 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 壁面への取付けボルト類は付属してありますが、材質や強度によって不都合な場合があります。 その場合は強度に十分で注意のうえ、市販の適切なボルト・アンカー類をご用意ください。

壁面にはディスプレイの重量の4倍の力に耐える強度が必要です。

# 注意 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性 または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。

- 各家屋によって壁面の構造や強度は異なります。工事業者様が専門的に壁面を診断のうえ、 最適な取付け方法を決めて工事してください。

本書に記載してある取付け方法は一例として参考にしてください。



鉄柱や鉄骨には取付けできません。

#### ■ 取付け方法について

## 

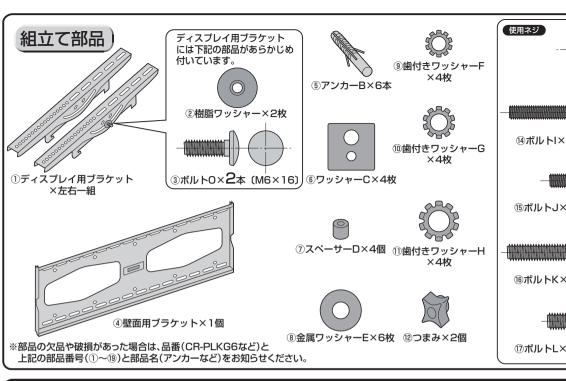
- 52型より大きく、重量60kgを超えるディスプレイを取付けないでください。 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 専門の取付け工事業者以外は取付け工事を行わないでください。 工事の不備により、落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 部品の改造をしないでください。破損した部品・ボルト類は使用しないでください。 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 指定しているボルト類や固定具は全数を確実に取付けてください。 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 必ず付属の部品をご使用のうえ、取付け手順を守ってください。 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 取付け作業は必ず大人二人以上で行ってください。 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 取付け作業中はディスプレイや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから 抜いてください。破損、感電など思わぬ事故の原因になります。

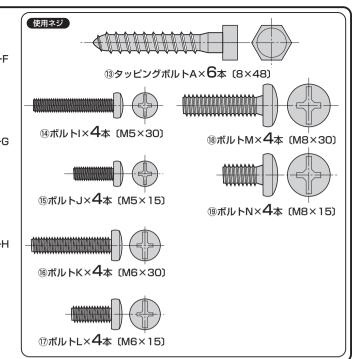
部品やディスプレイに手や指などを挟まないようにご注意ください。

#### ■ 取付け後のご使用について

# 

- ボルト類がゆるんだ状態で使用しないでください。 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- ぶら下がったり、コードを引っ張るなど、荷重をかけないでください。 落下や破損、感電、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 角度やボルトの調整、取外し、移動などは必ず専門の工事業者にご依頼ください。 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 異常が発生した時は電源プラグを抜き、人が近寄れないよう処置をしてください。 落下や破損、感電、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- お子様に触れさせないよう十分ご注意ください。 落下や破損、感電、けがなど思わぬ事故の原因になります。





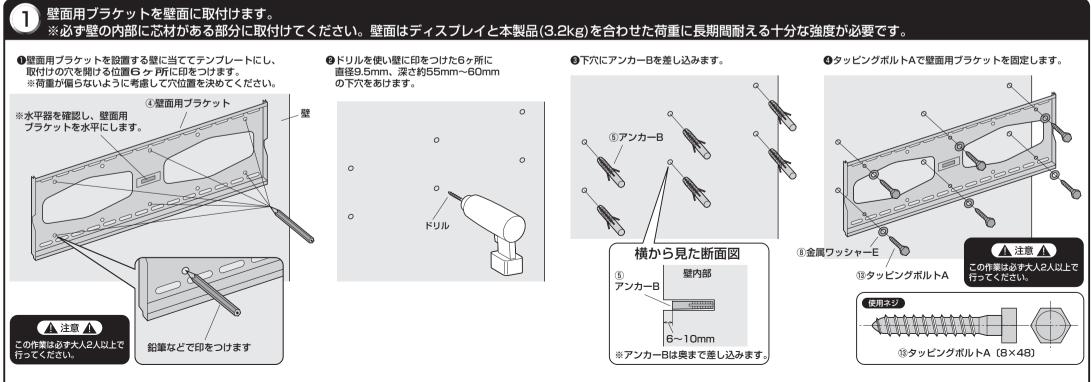
# 取付けの前に

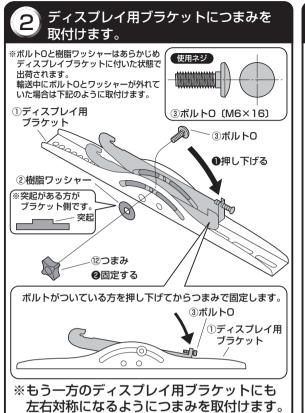
アンテナや周辺機器との接続に必要 なコード類は長さや配線方法を事前 に計画・準備してください。 取付けた後からでは、ディスプレイ の形状や取付け位置によって、接続 や配線が困難な場合があります。

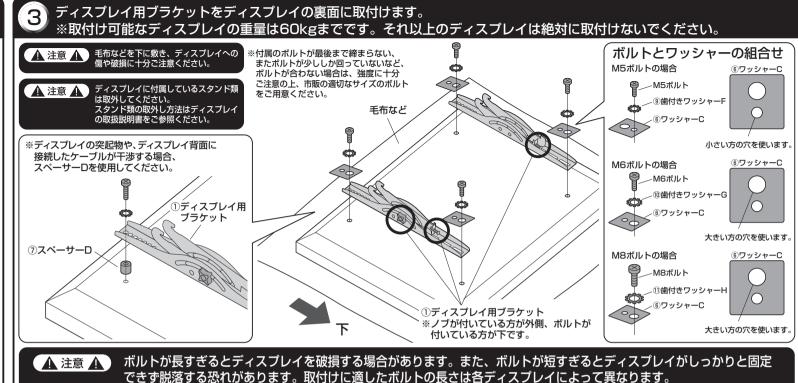


▲ 各家屋によって壁面の構造や強度は 異なります。

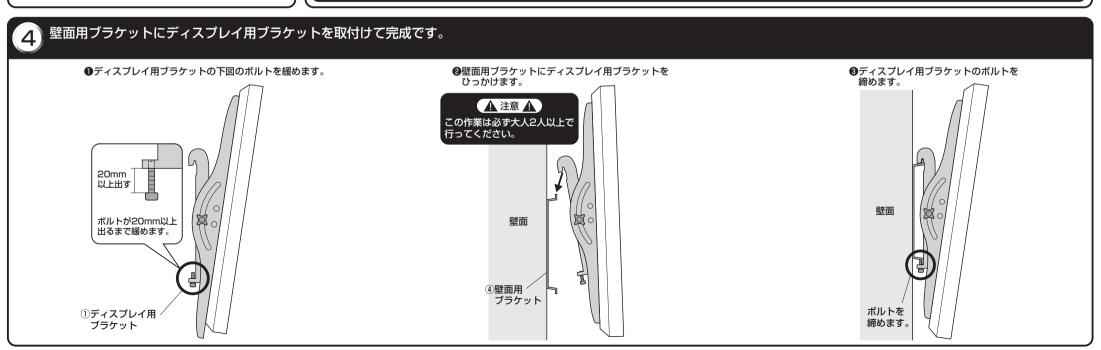
> 本書に記載してある取付け方法を参 考にして、工事業者様が専門的に壁 面を診断の上、十分な強度を持つ最 適な取付け方法を決めて工事してく ださい。





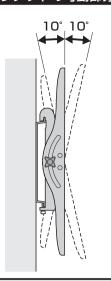


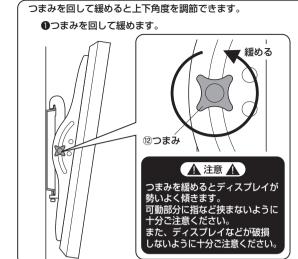
必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。



## 各部の可動範囲と調節方法

## ※ブラケットの可動部分で指などをはさまないように十分で注意ください。





# ②任意の角度でつまみを回し、固定します。 固定する ②つまみ 注意 込字両側のつまみを最後まで

締めて確実に固定してください。

締め付けがあまいと、ディス プレイが脱落するなど、思わぬ

事故の原因となります。

# 安全の為に注意していただく点

- ▲ ディスプレイは4つのボルトでしっかりと固定してください。
- ⚠ 可動部分で指をはさまないように気を付けてください。
- ★ ディスプレイの調整は必ず両手で行い、片手での使用はおやめください。
- ▲ 本製品を振動のある所に置くのはさけてください。
- ▲ 60kgを超えるディスプレイは取付けないでください。
- ▲ 室温の元で操作してください。
- ⚠ 2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。

以上の点に注意して取扱ってください。